

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

メールニュース

2024-No.8
2024年 6月5日

安保破棄中央実行委員会
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

辺野古新基地工事中止求める署名2万6719人分提出

安保破棄中央実行委員会は6月4日、代執行による辺野古新基地建設の中止と普天間基地の撤去を求める国会請願署名2万6719人分を提出しました。

衆議院第一議員会館で開かれた提出集会には各団体の代表らが参加し、衛藤浩司事務局次長(全労連)の司会で進行。

安保破棄中央実行委員会の東森英男事務局長は、当面する沖縄県議選で玉城デニー県知事を支えるオール沖縄勢力を多数にし、さらに全国の運動で辺野古新基地を断念に追い込み、普天間基地の返還を実現しようと訴えました。そして、この取り組みが、戦争への道を許さないたたかいであることを強調しました。

日本共産党の赤嶺政賢衆議院議員があいさつし、沖縄県知事の権限を奪う代執行で基地建設を強行している岸田政権を批判するとともに、県議選でのオール沖縄の勝利を呼びかけました。

署名提出では各組織の代表が赤嶺議員に署名を手渡しました。

全日本民医連、新婦人中央本部、日本平和委員会、安保廃棄神奈川県統一促進会議の代表が署名のとりのくみや、オスプレイの配備撤回運動、横浜ノースドックをめぐるたたかいなどについて発言しました。



赤嶺議員に署名を提出する参加者

署名運動をさらに広げてください

今回の署名は、いま開かれている通常国会での採択に向けて第1次分として提出したものです。今後も署名運動を広げ、次の国会にはさらに多くの署名が提出できるよう運動を広げてください。次の集約・提出時期は秋の臨時国会を想定し、詳細は追ってお知らせします。